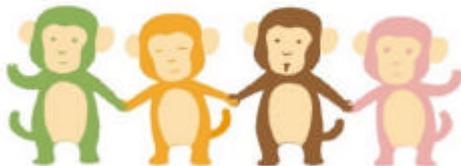




Happy New Year 2016



今年も『おもしろまじめ』に頑張ります！

はじめのいっぽ一同

新事業【成人を祝う会】1月10日(日)

二十歳の春おめでとう！



成人式では色とりどりの振袖が日本中を彩ります。一宮学園の新成人も毎年何人かは一宮町の式典に出たくて帰ってきますが、式典に行くと周りにはみんな着物で洋服は学園の女の子だけだったり、それを予測して式典には行かずに、参加するのは二次会からという子もいて、同級生との再会を楽しみながらも心のどこかに小さなトゲが刺さったような気持ちになっているのではないのでしょうか。

『成人を祝う会』は、人生の節目である成人式に人並みに着物を着せ、晴々と祝いたいと企画した事業です。記念すべき第一回の希望者は M さんでした。別々に住んでいるお姉さんと学園で暮らしている弟さん、長年お世話になった成年後見人の方や、園長をはじめ育ててくれた職員がお祝いの席についてくださいました。

すれ違う誰もが祝福してくれた一日が過ぎ、彼女は「女の子に生まれてよかった」と言ってくれました。自分の性を誇らしく思えるというのは、今後の人生にプラスになること間違いなし！

おめでとう！！

この事業では、現金の寄付だけでなく、振袖を貸していただく『レンタル寄付』や、髪結い、着付け、写真撮影といった技術を持った方の『腕前寄付』をいただき運営しています。

加納みよこ様、Todd Fong 様。ご寄付をくださった皆様、ご協力いただきありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

目次

本号は事業報告が目白押しです

成人を祝う会	1
ぶっちゃけトーク	2
チャリティ映画会	3
ふるさと宅配便	4
いっぽスタッフひとことリレー	4
The Good News café	5
お知らせ / 寄付の皆様ご紹介	6

新事業 ぶっちゃけトーク ～ここを出てからのこと～



藤原志帆子氏
NPO 法人人身取引被害者
サポートセンターライト
ハウスの代表。

いっぽが活動をスタートして丸三年。『つまずいてから対応するのは大変』と痛感しています。もちろんどんな人もつまずきがあって当たり前ですが、貧困の若者のつまずきは予想以上にリスクが大きいとつくづくわかったのです。『ならば予防だ！』ということで在園の高校生を対象に事業を始めました。みんな！罨にかからないで！

女子会 11月27日(金)夜7時～9時
ゲストスピーカーは藤原志帆子さん。
参加人数 高校生の女子 8人
女性職員 4人
いっぽ女性メンバー 1人



おカネに困ったら性風俗で働けば何とかなんと安易に考えてしまったら、取り返しのつかないことになりかねません。なかなか表に出てこない実際の話は衝撃的でしたが、参加した女子、そして『元』女子全員で女性の性が商品化されている社会の現状を再確認し、怒りの共有をするとともに、自分自身を軽く扱わないと心に誓いました。

男子会 12月11日(金)夜7時～9時
ゲストスピーカーは副田一朗さん。
参加人数 高校生の男子 16人
男性職員 2人
いっぽ男性メンバー 2人



多岐にわたってホームレス支援をしている副田さんから、貧困や孤立の実態をお話していただきました。児童養護施設出身の若者のホームレスも珍しくないと聞き、他人事ではないんだと真剣に考えてくれたようです。副田さんがおっしゃったのは、『働くこと』辞めずに続けること、『相談できる人を作ること』でした。孤立は人にとって一番の敵です。だから『相談できる人』は大切なのです。家がないだけならハウスレス。心のよりどころが無い人がホームレス。ホームレスにならないように人とつながりましょう。



副田一朗氏
NPO 法人市川ガンバの会の
理事長。

女子会も男子会もリアルな内容でしたので、少しでもリラックスできるようにお花を飾り、温かい飲み物とお菓子を準備しました。ゲストスピーカーへの謝礼と宿泊費も皆様からのご寄付によって賄われました。ありがとうございました。



第 4 回 チャリティ映画会 一宮学園で映画を観よう！

映画 『ずっと、いっしょ。』

10 月 24 日 (土)

同じ映画を同日 3 回上映しました。

赤ちゃんや幼児さん連れでも安心の第一部。おむつ替えて移動しても、部屋にモニターを設置し、途切れることなく観ていただきました。

第二部は映画のあとに児童養護施設の子どもの自立の大変さについて理解を深め、小さなグループに分かれて感じたことを話す時間をとりました。

第三部は一宮学園にいる高校生対象で、アルバイトから帰ってきてからでも間に合うように夜に開催しました。



人数	第一部	第二部	第三部	横計
おとな	21	39	6	66
子ども	3	2	10	15
就学前	4	0	0	4
縦計	28	41	16	85

よせられた感想を少し紹介します

1 部 :子連れでも気兼ねなく安心。

2 部 施設の現状がよくわかった。

3 部 血がつながっていなくても家族になれるとわかった。

その他 :オープニングの子ども達のパフォーマンスがよかった。

収入		
協賛金	308,000	21 団体、18 個人
寄付	19,586	2 団体、1 個人
募金箱	32,503	
収入計	360,089	
支出		
DVD レンタル費	77,220	(株)インディゴ・フィルムズ
消耗品費	7,155	用紙、PC インク、養生テープ等
運営費	9,556	横断幕、第二飲み物、第三部飲み物茶菓子
通信費	7,601	メール便、宅配便
会議費	7,655	スタッフ弁当、飲み物
振込手数料	778	
支出計	109,965	
収入計 - 支出計	250,124	
本会計へ	250,124	他事業の資金として使用予定 *ふるさと宅急便事業 12 月 *ぶっちゃけトーク事業 11, 12 月 *成人式を祝う会事業 1 月 *お布団プレゼンター事業 3 月
事業残高	0	

映画を観に来てくださった多くの皆様が募金箱に寄付をいれてくださいました。また毎年貯金箱を持ってきてくださる方もいます。そして協賛して下さった皆様にも感謝を申し上げます。

ふるさと宅配便



今年も 12 月中旬までに、25 人の若者へ届けることが出来ました。対象は、一宮学園を出て 3 年未満の 1 人暮らしの人と 3 年未満ではないけれど、いっぽで支援を受けながら、毎日頑張っている人です。

今年はすべての種類を人数分購入することをやめ、この事業の時期に合わせて現物を寄付していただき、それを利用することで出費をおさえました。同じ物が人数分そろってなくてもバランスよく振り分けて、バラエティにとんだものになりました。

たとえばこの写真の箱にはこんなものが入っています。

米 16 合、レトルトカレー、缶詰各種 (サバの味噌煮、いわしのかば焼き、おでん、筑前煮) お茶漬けのもと、ゼリー、チョコ、千歳あめ、箱ティッシュ、手袋、クリスマスカード

退園して 3 年未満の人の中で、この事業の対象外になった人は 33 人いました。親元で暮らす人や他施設で生活しています。特筆すべきは不明者が 9 人いたということです。どこで何をして暮らしているのかわかりません。どうか事件、事故の被害者にも加害者にもなっていませんように、祈らずにはられません。

いっぽスタッフ ひとことリレー

酒井昌雄さん

今年の元旦は一松海岸へ日の出を見に行ってきました。水平線上の雲の端のかすかな輝きが徐々に光量を増したかと思うとそれまで隠れていた太陽が一気に顔を出して海面を朱に染める様はたいへん感動的でした。でも太陽は毎日このように昇り、人は毎朝目覚め、波は一日中寄せては返す、すべては当たり前のことです。その当たり前の日常がいかに貴重なものであるか思い知らされることが時々あります。先日 NHK で 20 歳の誕生日を迎える直前に肝臓がんで余命 6 カ月を宣告された女性のことが報道されていました。懸命の治療を経てその宣告から 3 年後の今も体内の 7 カ所に転移したがんを抱えているが御健在で、治療の合間に講演会や家族との旅行など、常にあふれるような笑顔で元気に生活されているそうです。彼女の講演会では「今を一生懸命悔いなく生きよう」がキーフレーズです。楽しめるときに楽しまなければ悔いが残る、喧嘩をしたまま仲直りしていなければ悔いが残る、助けられるのに助けなければ悔いが残る、感謝しているのにありがとうと言えなければ悔いが残る。そんな話がたいへん印象的でした。





親分肌の A くん「こんどは自分が・・・」

ケア部門統括副主任 加賀孝幸

先日、勤務をしていると珍しい来客者が来ました。中学校卒業で退園した A くんです。小学校 6 年で入園した A くんは、勉強は少々苦手でしたが、運動神経はよく、性格も人懐っこかったことから、すぐに友人関係が広がっていきました。中学校に入ると、その人柄から、部活やクラスのムードメーカーとして慕われていきました。しかし、学年があがるにつれて、交友関係がいつそう広がり、友人を毎日 10 人以上引き連れては、連日夜まで遊ぶようになっていきました。そして、児童相談所や家庭との協議を踏まえて、家庭復帰となった子です。

この A くと私が再会したのは、退園してから初めてで、実に 5 年ぶりです。気づけば、今年で 21 歳。大きくなったなあとしみじみ感じながら、昔の思い出話に花を咲かせていました。

そして、今の仕事について話を聞くと、実は、今、親方として型枠大工やっているんだよ」とのこと。A くんは成長に感心しているとさらに、全国のいろんな子どもの施設あるじゃん。そこから何人も人を雇ってるんだ」というではないですか。その理由を聞くと、自分も施設をでて、早々家も出て、さんざん苦労したけど、そこで出会った親方が施設出身者を集めて育ててくれたから、それもあって同じようにやっているんだ。先週は兵庫まで行って、施設から出た子どもの保護者に挨拶しに行ってきたよ」と笑って答える A くん。そして「けど、なんで俺が親のところに行って頭下げなきゃいけないんだって思うんだよね。本当だったら、頭下げられる側なんだけどって。未成年を雇うから、保護者に一筆書いてもらわなくちゃいけないから、しょうがないんだけどおかしくない？」と実に正当なことを話していました。

子どもの頃から、大人を迎えた今になっても、周囲の行動に振り回され、それでも立ち向かっている A くん。中学生時代の A くに、私は大したことはできなかったと反省しつつ、社会に巣立っていく子たちに少しでも何か支援が出来ればと、改めて力を貰った一日でした。



今更申し上げるまでもないのですが、児童養護施設は悪い子どもを預かる場所ではありません。家庭が機能不全に陥り安全に暮らせない子どもを、親の代わりに養育をするところなのです。そしてその原因は子どもではなく大人にあります。言うなれば子どもは犠牲者であるのですが、犠牲者である子ども側が窮屈な集団生活を強いられています。これはとても理不尽ですから、やるせない行き場のない思いが渦を巻き、荒れる子どもが出てくるのは当たり前と言えます。その荒れに付き合う職員の皆様には頭が下がりますが、思いが通じ合わぬまま学園を去る例も少なくないでしょう。でも恨んでいれば寄り付きません。A くんが一宮学園を訪ねてくれて加賀さんと大人同士の話ができたことは大変うれしい出来事でした。A くんを育ててくださった親方のように、温かい世間は子どもを癒します。施設の限界を社会がカバーしていきたいものです。

… お知らせ …

浅生隆会長が 2015 年 10 月 21 日ご逝去されました
(享年 69 歳)

ここに生前のご厚誼に深く感謝するとともに謹んで
お知らせいたします。

後任のご挨拶はもうしばらくお時間を頂戴したくお
願い申し上げます。その間、事務局が責任を持って
遂行いたします。



相談に来た若者と談笑する
在りし日の浅生会長

皆様ありがとうございました

平成 27 年 9 月 ~ 平成 28 年 1 月中旬 順不同 ・ 敬称略

一宮学園で映画を観よう 協賛 伊勢化学工業 (株)/蟹江まゆみ/ (株)小名屋/小柳昭彦/首藤隆治

一般 寄付 浅野長寿/市川瑞恵/一宮町ネイチャークラブ/糸瀬悦子/大谷志津江/

NPO 法人にじと風福社会/茂原市更生保護女性会/匿名 8

ふるさと宅配便 寄付 匿名 1

ふとんプレゼンター 寄付 匿名 1

募金箱 映画に参加した皆様/大網白里市民生児童委員/船橋市自治会連合協議会の皆様/
八千代市民生児童委員の皆様

物の寄付 薦田美代子/三芳堂/セカンドハーベストジャパン/三橋知一/三楽製菓/糸瀬悦子

物の寄付の内容は・・・

洗濯機、毛布、タオルセットは 3 月に卒園する子ども達に。切り餅は在園の子ども達に。
米などの食品は『ふるさと宅配便』で 1 人暮らしの若者へ送りました。また、未使用ハガ
切手は事務に使わせていただきます。物はただの物でならず。真心が届いています。
感謝、感謝です。



支援のお願い

郵便局 口座番号 00170-8-663629

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

他金融機関からの振込用口座は

店 019 当座 0663629

ご寄付はいくらからでも結構です。

【編集後記】浅生会長が天国に召されたのは映画上映会
の 3 日前でした。悲しむのは上映会を無事に成功させたあ
と! とみんなでエネルギーを振り絞ってあたりました。浅生
会長の手作りのスクリーンに映し出された物語は奇しくも、
『生まれる-そして死ぬ』というテーマの映画でした。浅生さ
ん、姿かたちはないけれど、これからも『ずっと一緒』だね。
浅生さんの思いは私たちが引き受けたよ。(ひで)

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内

事務局 電話 080-6535-0977 (荒木)

E-MAIL hajimeno.1.2.3po@gmail.com